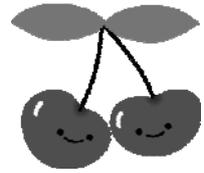


山本みわ

さくらんぼ通信 -第1号-



山本みわプロフィール

1969年東京都練馬区生まれ
創価大学教育学部児童教育学
科卒業

公明党つくば支部副支部長
つくば市議会議員1期
文教福祉常任委員会委員
安心安全調査特別委員会委員
議会報編集委員会委員

【生活信条】「笑顔と感謝」

【趣味】楽器演奏（ピアノ、
打楽器、リコーダー）

こあいさつ

子育て真っただ中39歳！子どもを
生み育てる中で“つくば”を永住の地
と定め、「子どもたちの未来のために、
今、自分にできることに全力で取
り組みたい！」その思いから立ち上
がりました。女性としての視点を大
切にし「このまちにずっと住みたい！」
といていただける“つくば”を創
ってまいります。皆様の力強いご支
援を賜りますよう、心からお願い申
し上げます。

大好きなつくばの未来あなたと一緒に作りたい！

先の市議会議員選挙におきまして、皆様からの温かいご支持・ご支援をいただき当選をはたすことができました。初心を忘れずどこまでも、一対一の誠実な対話をモットーに、人間を大切にする市政を目指し、全力で働いてまいります。ぜひ、みなさんの声が必要です。ご意見・ご要望をお寄せください。一緒に考えて、一緒に取り組んでいきたいと思っております。



さくらんぼ通信の“さくらんぼ”は私のトレードマークにしています。『あなたとわたし』そして、私の大切な『2人の子ども』と常に一緒に…そういう思いを込めました。



©NEW KOMETTO

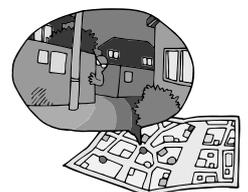
文教福祉常任委員会・安心安全調査特別委員会に所属

12月の初議会で、常任委員会と、特別委員会が決められました。私は、**文教福祉常任委員会と安心・安全調査特別委員会**に所属いたしました。常任委員会は本会議で委任された議案や請願・陳情の審査をするとともに、委員会所管の調査を行います。つくば市は総務、文教福祉、環境経済、都市建設の4つの委員会があります。特別委員会は、時勢に応じたホットな問題を取り上げて設置される委員会です。つくば市では観光開発推進、TX沿線整備調査、道路

交通体系整備、安心・安全調査の4特別委員会があります。

安心・安全調査特別委員会では早速、通学路の安全調査にとりかかっています。市内全地小中学校に通学路危険箇所のアンケートを実施いたしました。

その他に議会報編集委員(市議会だより編集)にも所属いたしました。



©NEW KOMETTO

©NEW KOMETTO

12月定例議会 初の一般質問

妊婦検診の公費助成 14回無料化を要望！実現！

妊婦検診の公費助成について、14回無料化を要望いたしました。未受診妊婦の“飛び込み出産”の増加が社会問題化している中、飛び込み出産を理由に医療機関に救急搬送を拒否された件数は妊婦健診への助成回数の少ない県で多い傾向があることもわかっています。つくば市では昨年4月から2回→5回の助成回数増と

なっています。つくば市の妊婦検診受診者は11月末時点で149人。



国の経済対策にあわせて、つくば市としても21年度より14回無料化を発表。10月から始まる出産一時金の42万円への増額と合わせ、子育て世代には大変嬉しい取り組みになります。



©NEW KOMETO

通学路の安全対策について

TX開通と沿線開発による、通勤通学スタイルの変化に伴う通学路における危険性が増大していることから、市としての対応策を確認しました。通勤通学スタイル、また交通事情は絶えず変化しゆくものであります。通学路安全委員会を中心に、子どもたちの安心・安全を守るためにも、市と市民、保護者、地域の協力により総力を挙げて取

り組んでいけるよう強く要望しました。中でも、市の中心部を通るペDESTリアンデッキにおいて、早急の対応を求めました。



竹園西小学校正門前の遊歩道上において学童注意の路面ペインティング・横断学童用にとまれの表示対応をしていただきました。



子育て支援—保育所・児童館の耐震診断21年度に実現！

つくば市の「次世代育成支援対策行動計画」重点事業における大穂地区の取り組み実施状況について聞きました。この行動計画の理念には「子どもの未来を育むつくば—変わる・変える・みんなが主役」と謳われ、①子どもの視点 ②次代の親づくりの視点 ③サービス利用者の視点 ④社会全体による支援への視点 ⑤すべての子どもと家庭への支援の視点 ⑥地域における社会資源の有効的な活用の視点 ⑦サービスの質の視点 ⑧地域特性の視点 という8つの基本的な視点を明記しています。子育てを支

援するコミュニティづくりというのは、少子高齢化問題を解決する一助、安心安全な街づくりを行う上で大きな役割を果たすことは、近年の市町村のまちづくりの取り組みとして着目されているものであります。また、市民協働にもつながるものであると考え、成果があがることを期待しての質問といたしました。さらに、学童クラブや母親クラブの子育て支援の拠点である児童館の耐震化の必要性を要望いたしました。



21年度、保育所・児童館各1ヶ所の耐震診断を実施！



はじめての議会・一般質問で、慣れない言葉や議会のルールに大変緊張しました。しかし、皆さんの代弁者としてしっかりやらなくては！との使命感で何とか乗り切りました。一般質問は30分の持ち時間の中で最初に一括して質問し、一括答弁があり、答弁に対して2回まで再質問してよいという方法です。市町村ごとにやり方は違うようです。

3月定例議会 (2月27日～3月19日)

予算審議・21年度事業計画

3月議会では、翌年度の予算審議がメインになります。1年の中で一番重要な議会となります。また来年度は、主な計画策定期となっています。

- 総合計画・後期基本計画 (平成22年度～26年度) 庁舎の利活用計画
- つくば市教育振興基本計画 (平成23年度以降の計画)
- つくば市食育推進計画・学校給食センター整備計画
- 第2次つくば市環境基本計画 (平成22年度～10年間)
- 次世代育成支援対策行動画・後期計画 (平成22年度～26年度)
- つくば市障害者計画

- 市内二次交通計画策定のための調査検討(平成23年度以降の計画)
- つくば市情報化基本計画 (平成22年度～26年度)

また、この他にも学校を始めとする公共施設耐震化計画の推進、自治基本条例制定に向けた取り組み、策定されたばかりの「つくば市高齢者保健福祉計画」「市民協働ガイドライン」や「きれいなまちづくり行動計画」の着実な進展など、どれもが重要な内容となっています。

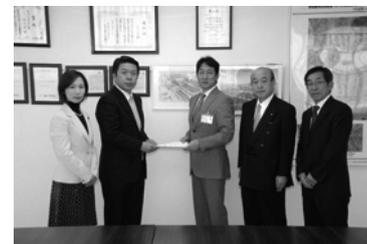
行政資料はこちらを参照下さい↓
<http://www1.city.tsukuba.ibaraki.jp/dl/index.php>

一般質問 (要旨)

- 保育所入所待機解消の方法として家庭的保育事業(保育ママ)導入の検討について
⇒ニーズを踏まえ検討したい
- 病児病後児、緊急保育への対処として緊急サポートネットワーク事業(国の事業廃止)の市での継続実施について
⇒課題が多いので難しい
- 新庁舎開庁後のけやき広場の移転場所について
⇒ニーズ調査を踏まえ、他施設との兼ね合いも考え今後検討
- つくば市次世代育成支援対策行動計画について
⇒年1回の点検公表

- 食育について(食と農の関わり)
⇒食育推進計画の中でネットワークをつくり取り組む
田舎体験や、オーナー制など機会を作りながら取り組みを検討する
- 特別支援学級の現状と教室拡充について
⇒就園就学指導のきめ細かな心優しい対応をしていく
21年度増教室予定
- 地域コミュニティの活性化に必要なコーディネーターの育成について

(⇒行政答弁)



平成21年度『政策・予算要望書』を公明党つくば市議団として市長に提出しました。(2008.12.25)



3月議会は、予算審議に苦戦しました。市の中で行われていることを数ヶ月ですべて把握することはできないので、主に事業内容や、現状などを10項目ほど委員会で質問しました。議案や請願の審議には神経を使いますが、表面だけで判断せずにひとつひとつできる限りの努力をして、両面の事実を調べたりしながら判断をしています。



さくらんぼ通信 -第1号-

山本みわ 

〒305-0035
つくば市松代2-21-10
【TEL/FAX】
029-854-7676

大好きなつくばの未来あなたと
一緒につくりたい

ブログにて日々の活動報告しています
ぜひ、ご覧下さい。

<http://miwa.livedoor.biz/>

公明党市議会ホームページ
http://www.komei-
tsukuba.jp/index.jsp



議会を傍聴してみませんか？

次回、6月定例議会は

6月1日 10時開会

どなたでも傍聴することができます。
当日、谷田部庁舎4階にて受付をしています。
事前の申し込みは不要です。